

# 第三者評価結果

## ①第三者評価機関名

評価機関認証番号：石川県06-007  
株式会社 寺井潔ソーシャルワーカー事務所

## ②事業者情報

名称：	社会福祉法人 四恩会 キッチンクラブおしみず	種別：	指定就労移行支援事業 指定自立訓練(生活訓練)事業
代表者氏名：	施設長 山黒修	定員(利用人数)：	40名
所在地：	石川県羽咋郡宝達志水町麦生ネ24番地		

## ③総評

### ◇特に評価の高い点

事業所の開設以来、地域に根差した施設であることを大切にしている。地域の関係機関とのネットワーク構築に取り組み、利用者・家族からの希望や提案を取り入れるよう努力している。また地域の福祉サービスニーズ、社会資源の状況把握に努めており、それを基にして法人としては経営運営会議、事務局会議、事業所としては職員全体会議、サービス管理会議、生活就労支援会議等を通じ、中・長期計画に基づく事業計画を策定し、実際に施設の整備計画を進めている。

事業所の役割や機能の地域への還元として「町高齢者無料お弁当プレゼント事業」や「パン教室」を開催している。地域交流事業として「感謝祭」を行っている。

利用者工賃の向上に取り組み、一番高い工賃支給基準額を達成することができた。

ひとり一人の課題を、毎日午後から個別プログラムの時間で取り組んでいる。パソコン操作や漢字の練習等を、個別プログラム時に実施し、就労に向けてより具体的に、履歴書を書く練習や模擬面接会に参加している。また、障害者差別解消法に基づいて、いじめについての勉強会を定期的で開催したり、いじめ対策のDVD鑑賞会の開催が検討されている。

利用者の意向について、キッチン会（利用者懇談会）やキッチンスマイル（家族会）を通じて把握をしている。キッチン会は毎月、キッチンスマイルも奉仕活動を合わせれば毎月以上開催している。会議にはサービス管理者や職員が参加し、生活支援会議において分析・検討を行い、法人全体で取り組まなくてはならないものについては、事業計画に反映している。

### ◇改善を求められる点

災害対策として、毎月避難訓練を実施し防災意識を持つように利用者と職員で取り組み、周知や統一が図られている。地域とのつながりを生かし、地域住民の参加が得られればより望ましい。

ボランティアの受け入れは積極的に行い、利用者・職員にも大きなプラス効果を与えてもらっている。さらに言えば事業所が有する機能を地域に還元する、障害者への理解を深めてもらう意味でボランティア育成に向けてのボランティア講座や体験学習等の機会があるとよいと考える。

生活支援マニュアルがあり、サービス実施時のプライバシー保護についても記載が確認できる。サービスが適切に行われているかは毎日の終礼や作業日誌、事業日誌等で管理されているが、生活支援マニュアルに基づく研修は確認できない。また、マニュアルの見直しの時期や方法が明文化されたものはない。マニュアルに基づく研修、見直しというPDCAサイクルに取り組まれない。

第三者評価は3年ごとに受審しているが、自己評価は受審に合わせてしか行われていない。受審以外の年にも自己評価を実施することが望ましい。

#### ④第三者評価結果に対する事業者のコメント

3年ぶりの受審となったが、これまでの取り組み実践を踏まえた中で、自己評価が総じて高かったが、結果として実施し見直ししている項目でも、実際記録が不十分であったり、またより積極的な地域貢献としてのボランティア育成への取り組みなど、新たな課題にも気づくことができた。今回の受審結果については、すぐに改善できるところから取り組むとともに、今後は自己評価についても毎年実施する中で、一つ一つの項目についての確認及び見直しを継続して実施したい。

#### ⑤評価細目の第三者評価結果（別添）